



あつまれ！飯倉っこ！

令和3年度
港区立飯倉保育園
(3583) 1786

ひな祭りではな人形を段飾りにして、美しく飾るようになったのは、江戸時代になってからと言われています。その頃から、ひな人形は、子ども達の代わりに病気や事故から守ってくれるとされてきました。今回は、家庭でも作れる、ひな人形の制作を紹介します。

2歳児クラス ひな人形



<材料>

- ・ハサミ ・ノリ ・クレヨン
- ・折り紙 ・紙皿(1/4 サイズ)

着物



顔



<作り方>

- ①ハサミで折り紙を小さく切ります。
- ②小さく切った折り紙と、笄・扇を、紙皿に貼り付けます。
- ③丸く切った顔の土台に髪の毛のパーツと髪飾りを貼り付けます。
- ④好きな台紙に、着物と顔、それぞれを貼り付けて、目や口をクレヨンで描けば完成です！

